

## ■ 科学技術奨励賞

くりはなしんすけ

栗花信介

福島県ハイテクプラザ 生産・加工科長

### ニッケルフリー高窒素ステンレス鋼製造技術の開発

ステンレス鋼に窒素を添加する研究は、古くから国内外で行われてきたが、製造方法を含め様々な問題があり、これまで実用化レベルには達していなかった。しかし、ニッケルをはじめとする有害元素が人体に及ぼす悪影響が問題となっている昨今、この研究は大変注目を集めている。栗花氏は新しい熱処理技術を駆使し、この研究を発展させ、ステンレス鋼に窒素を添加する新しい製造プロセス技術を確立し、主導的に研究と事業の推進をして県内企業に技術的な支援を行ってきた。

これまでに、産学官での共同研究をはじめとして、研究の基礎、応用、実用化に向けての一連の研究活動や、(社)日本鉄鋼協会における高窒素ステンレス鋼に関する研究会での活動を通じて、これらの技術を業界や企業に普及すべく精励している。また、これらの技術が人体に優しい材料開発という視点から、将来的には元素戦略プロジェクト等への展開が期待されることを考慮すると、その功績は非常に大きい。

(推薦団体：福島県ハイテクプラザ)

(所属・肩書きは推薦時 敬称略)